

学 校 長 挨拶

和光市立北原小学校長 船越 一英

－ 学び合う楽しさ・認め合う喜び・高め合う学校に －

本校は、新倉小学校の学級増に伴い昭和51年4月に和光市7番目の小学校として開校しました。和光市の西端に位置し、近くを東武東上線、地下鉄有楽町線、副都心線が走り、学校脇の越戸川をはさみ朝霞市と隣接する学校です。平成25年3月には、東京メトロ副都心線と東急東横線みなとみらい線がつながり、乗り換えなしで横浜・元町中華街まで行けるようになり、大変便利な立地条件となりました。開校当時は500名を超える時もありましたが、その後減少を続け、平成10年頃には200名までになりました。近年は児童数も戻り、本年度は児童数507名、学級数18学級でのスタートです。

私は、和光市立北原小学校の第15代校長として着任2年目となります、船越 一英（ふなこし かずひで）と申します。今年度も明るく元気な子供たちの健やかな成長のために、全力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度も学校教育目標 ○よく考えて行動する子ども ○仲よく助け合う子ども ○健康でたくましい子ども ○地域を大切にする子ども の実現を目指し、基本理念に「3がいのある学校」づくり（①一人一人の居場所づくりから「通い甲斐のある学校」へ②家庭や地域との協働的な教育活動で「通わせ甲斐のある学校」を③意識改革を足掛かりに「働き甲斐のある学校」に）を掲げて教育活動に取り組んでまいります。

目指す学校像は引き続き『～学び合う楽しさ・認め合う喜び・高め合う学校～』とし、わかる・できる喜びがあふれ、豊かに心が通い、互いに認め合い、高め合える子の育成に努めてまいります。またコミュニティ・スクールの指定を生かしながら、保護者の皆様、地域の皆様と協働・補完し合い、地域に根差した学校にしたいと考えております。

目指す学校像の実現に向けては、以下を重点的に取り組んでまいります。本年度も本校の教育活動へのご支援、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

目指す学校像 ～学び合う楽しさ・認め合う喜び・高め合う学校～

わかる・できる喜びがあふれる学校	心が響き合う学校	活力ある学校	安全・安心で互いに結ばれている学校
・基礎基本の定着による達成感や学習意欲の向上（す・い・じ） ・ICT活用の推進 ・個々や集団でのコミュニケーション能力の向上	・多様性を認め、高め合える人間関係の構築 ・校内委員会の機能の実効的充実	・達成感・充実感を児童と教員が共有できる体育授業の展開 ・学校医と連携した健康教育の推進	・児童自身の「自分の命は自分で守る」という意識の啓発 ・地域ステーションとしての学校の確立